



関門海峡の青空に心も二日酔いも晴れ晴れのリリー・フランキーさん。向こうに高くそびえているのは「海峡ゆめタワー」

けっこう揺れますね。アイス
クリームがこぼれ落ちそう。

——さつき門司港で、出航間
際にあわてて買ったバナナ果
実入りのアイスクリームです
ね。

L バナナの叩き売りをイ
メージしながら食べてます。
下関では、海で世界とつな
がっている感じがいい。俺の
育った筑豊にはない広がり
ある風景。筑豊は内陸してま
したからね。

——子供の頃、列車を眺めて
旅情をくすぐられるようなこ
とは？

L それはなかったです。単
線で二駅も行くと終点みたい
な路線ばかりでしたから。だ
からこの、港の景色に触発さ
れるものがあります。

——着きましたよ。

L 着いても、まだ揺れてる。
俺だけかな？

巻頭ウォーク
インタビュ―

リリー・ フランキーさん

下関アワー、 潮風に昭和の匂いが まじる午後

あらゆるジャンルの芸達者、
リリー・フランキーさんが、
港の風に誘われて下関にやってきた。
寡黙に歩く姿が雄弁で、
白昼でも行く先々を盛り場に変える
マジックの持ち主。
リリーさんの眼に映る下関は、
あこがれ色に染まっていた！

構成＝福田章 撮影＝橋野栄二



ボードウォークと洒落こめる唐戸のカモンワープ
から門司港方面を望む

◇ 関門汽船の上で

——とりあえず、ここは関門
海峡の真上です。昨晚はよく
眠れましたか？

L 眠れましたけど、この船、

